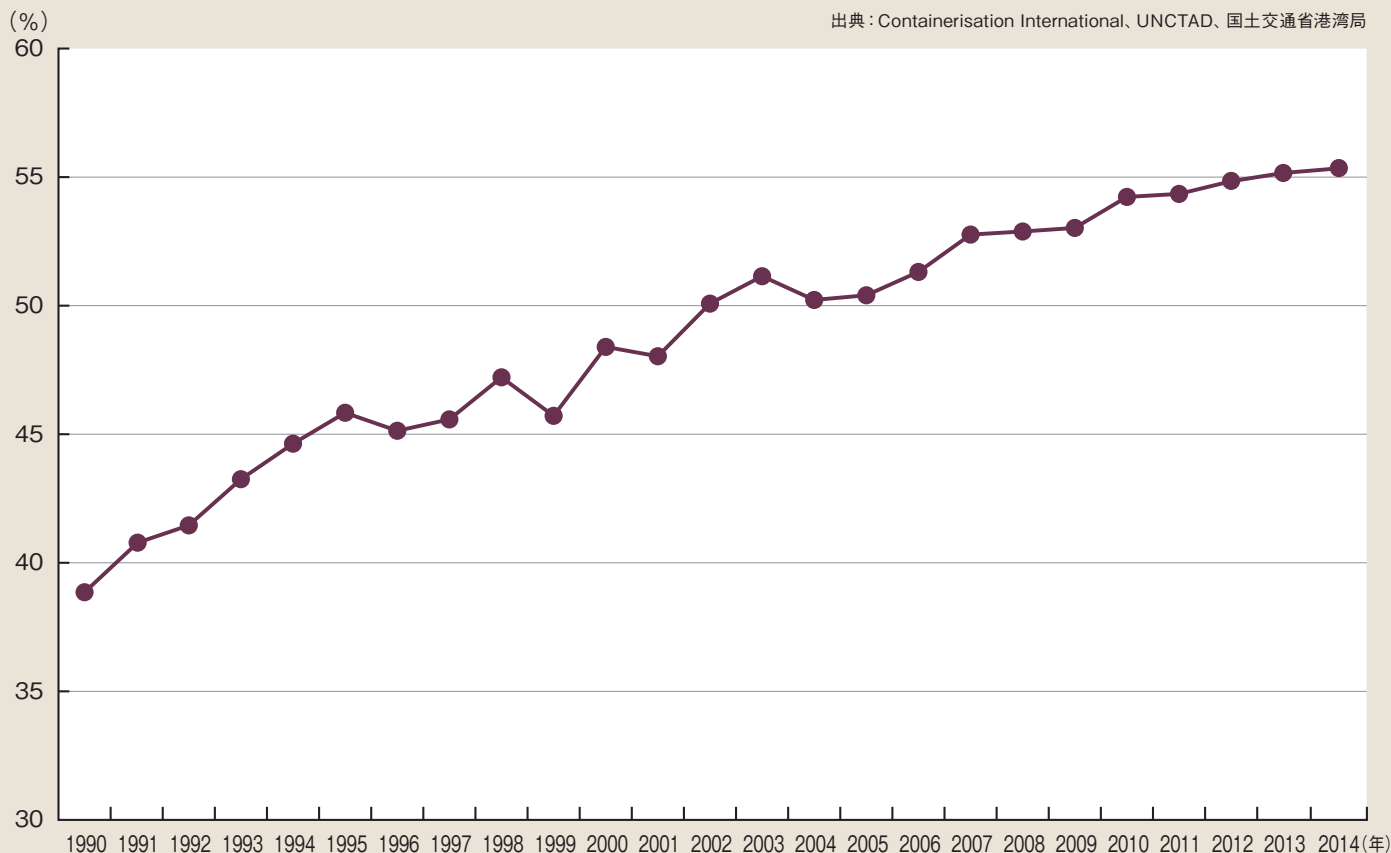


5 アジア各国の世界に占めるコンテナ取扱量のシェア

アジア各国の世界に占めるコンテナ取扱量(TEU)のシェアは、この20数年増加傾向にあり、2014年には55.4%となった。



6 コンテナ取扱量の上位を占めるアジアの港湾

中国を中心にアジア諸国発着のコンテナ貨物が増加したため、世界のコンテナ取扱量上位10港のうち、9港がアジアの港湾であり、そのうち7港が中国の港湾が占めている。

出典：LLOYD'S LIST CONTAINERS、Containerisation International

港名(国名)	取扱量の順位								2016年の取扱量(千TEU)
	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	
上海(中国)	2	1	1	1	1	1	1	1	37,130
シンガポール(シンガポール)	1	2	2	2	2	2	2	2	30,900
深圳(中国)	4	4	4	4	3	3	3	3	23,979
寧波(中国)	8	6	6	6	6	5	4	4	21,560
釜山(韓国)	5	5	5	5	5	6	6	5	19,850
香港(中国)	3	3	3	3	4	4	5	6	19,580
広州(中国)	6	7	7	7	8	8	7	7	18,885
青島(中国)	9	8	9	8	7	7	8	8	18,000
ドバイ(アラブ首長国連邦)	7	9	8	9	9	9	9	9	14,772
天津(中国)	11	11	11	10	10	10	10	10	14,500

(注) 取扱量はLLOYD'S LIST CONTAINERS推定値。

7 フルコンテナ船運航船腹量上位20社

近年、コンテナ業界では上位船社への集中度が高まっている。1995年では上位3船社のシェアは17.3%であったが、2017年には50%まで上昇している。

1995年			2001年			2017年4月末現在		
順位	運航会社	TEU	順位	運航会社	TEU	順位	運航会社	TEU
1	Maersk Line(デンマーク)	180,831	1	Maersk Line(デンマーク)/Safmarine(デンマーク)	596,442	1	Maersk Line(デンマーク)+Hamburg-Sud(ドイツ)	3,499,765
2	Sea-Land(米国)	180,000	2	P&O Nedlloyd(英国/オランダ)	345,055	2	MSC(スイス)	2,825,680
3	China Ocean Shipping(Group) Company : COSCO(中国)	153,253	3	Evergreen(台湾)/Lloyd Triestino(イタリア)/Uniglor(台湾)	324,874	3	CMA-CGM(フランス)	1,994,205
4	Evergreen(台湾)	146,557	4	韓進海運(韓国)/DSR Senator(ドイツ)	281,781	4	Hapag-Lloyd(ドイツ)+UASC(UAE)	1,470,078
5	日本郵船	115,626	5	MSC(スイス)	229,629	5	COSCO(中国)	1,199,263
6	韓進海運(韓国)	97,176	6	NOL/APL(シンガポール)	209,245	6	Evergreen(台湾)	699,915
7	大阪商船三井船舶	96,775	7	COSCO(中国)	200,656	7	OOCL(香港)	618,830
8	American President Line : APL(米国)	96,326	8	CP Ships(英国)	171,035	8	日本郵船	601,827
9	P&O Containers(英国)	92,083	9	日本郵船	158,230	9	陽明海運(台湾)	557,448
10	Nedlloyd Line(オランダ)	90,714	10	CMA-CGM(フランス)/ANL(オーストラリア)	141,770	10	商船三井	543,467
11	川崎汽船	70,193	11	商船三井	141,731	11	現代商船(韓国)	543,407
12	Orient Overseas Container Line : OOCL(香港)	69,311	12	OOCL(香港)	138,949	12	川崎汽船	541,504
13	Hapag-Lloyd Container Line(ドイツ)	69,180	13	川崎汽船/川崎近海汽船	135,120	13	Zim Integrated Shipping Services(イスラエル)	310,614
14	DSR Senator(ドイツ)	68,915	14	Zim Integrated Shipping Services(イスラエル)	127,101	14	Pacific International Lines(シンガポール)	226,861
15	陽明海運(台湾)	68,513	15	Hapag-Lloyd Container Line(ドイツ)	119,028	15	Wan Hai Lines(台湾)	223,884
16	Neptune Orient Lines : NOL(シンガポール)	67,935	16	現代商船(韓国)	116,472	16	X-Press Feeders Group(シンガポール)	144,071
17	現代商船(韓国)	59,526	17	Compania Sud Americana de Vapores : CSAV(チリ)	109,580	17	KMTC(韓国)	119,030
18	Zim Integrated Shipping(イスラエル)	59,247	18	陽明海運(台湾)	109,058	18	SITC(中国)	99,953
19	Mediterranean Shipping Company : MSC(スイス)	53,566	19	China Shipping Container Line : CSCL(中国)	100,888	19	Simatech(ドバイ)	65,427
20	Compagnie Maritime d'Affretement : CMA(フランス)	48,878	20	Hamburg-Sud(ドイツ)	77,135	20	Emirates Shipping Line(ドバイ/香港)	55,593
全世界		2,969,315	全世界		4,788,319	全世界		19,879,669

(注)色分けした欄は日本船社。2018年にコンテナ事業統合予定。

8 大手コンテナ船社の主なM&A等の動き(暦年順)

作成：(公財)日本海事センター

- 1956年** ●Hamburg-Sud(ドイツ)がDeutsche Levante Linie(ドイツ)を吸収合併
- 1970年** ●HAPAG(Hamburg-Amerikanische Packetfahrt Aktien-Gesellschaft : ドイツ)とNord Lloyd(ドイツ)が合併
Hapag Lloyd A.G(ドイツ)となる
- 1973年** ●CGT(Compagnie Generale Transatlantique : フランス)とMM(Messageries Maritimes : フランス)が合併
- 1986年** ●P&O(英国)がOCL(Overseas Containers Ltd(P&O, Alfred Holt, British Commonwealth Shipping, Furness Withyの合併企業:いずれも英国))を買収
- 1987年** ●韓進海運(韓国)がKorea Shipping Co(韓国)を買収
●USL(United States Line : 米国)が倒産
- 1991年** ●EAC(East Asiatic Container : デンマーク)がBen Line(英国)を吸収合併
●日本郵船が日本ライナーシステム(山下新日本汽船、ジャパンラインのコンテナ部門)を吸収合併
- 1993年** ●Maersk Line(デンマーク)がEAC(デンマーク)を吸収合併
- 1995年** ●CP Ships(英国)がCAST(CAST Container Line : ベルギー)を買収
- 1996年** ●TMM(Transportacion Maritima Mexicana国営会社 : メキシコ)がFlota (Flota Mercante-Grancolombiana : コロンビア)を買収
- 1997年** ●P&O(英国)とNedlloyd Line(オランダ)が合併
P&O Nedlloydとなる
●CP Ships(英国)がLykes Line(米国)とContship Container Line(英国)を買収
●NOL(Neptune Orient Lines : シンガポール)がAPL(American President Line : 米国)を買収
●韓進海運(韓国)がSenator Line(ドイツ)を買収
- 1998年** ●P&O Nedlloyd(英国・オランダ)がBlue Star Line(英国)を買収
●CMA(Compagnie Maritime d'Affretement : フランス)がANL(Australian National Line : オーストラリア)を買収
●Evergreen(台湾)がLloyd Triestino(イタリア)を買収
●CP Ships(英国)がANZDL(Australia-New Zealand Direct Line : オーストラリア)、Ivaran Lines(ノルウェー)を買収
●Hamburg-Sud(ドイツ)がAlianca(ブラジル)、South Pacific Container Line(米国)を買収
●Safmarine(南アフリカ)がCMB(Compagnie Maritime Belge : ベルギー)を買収

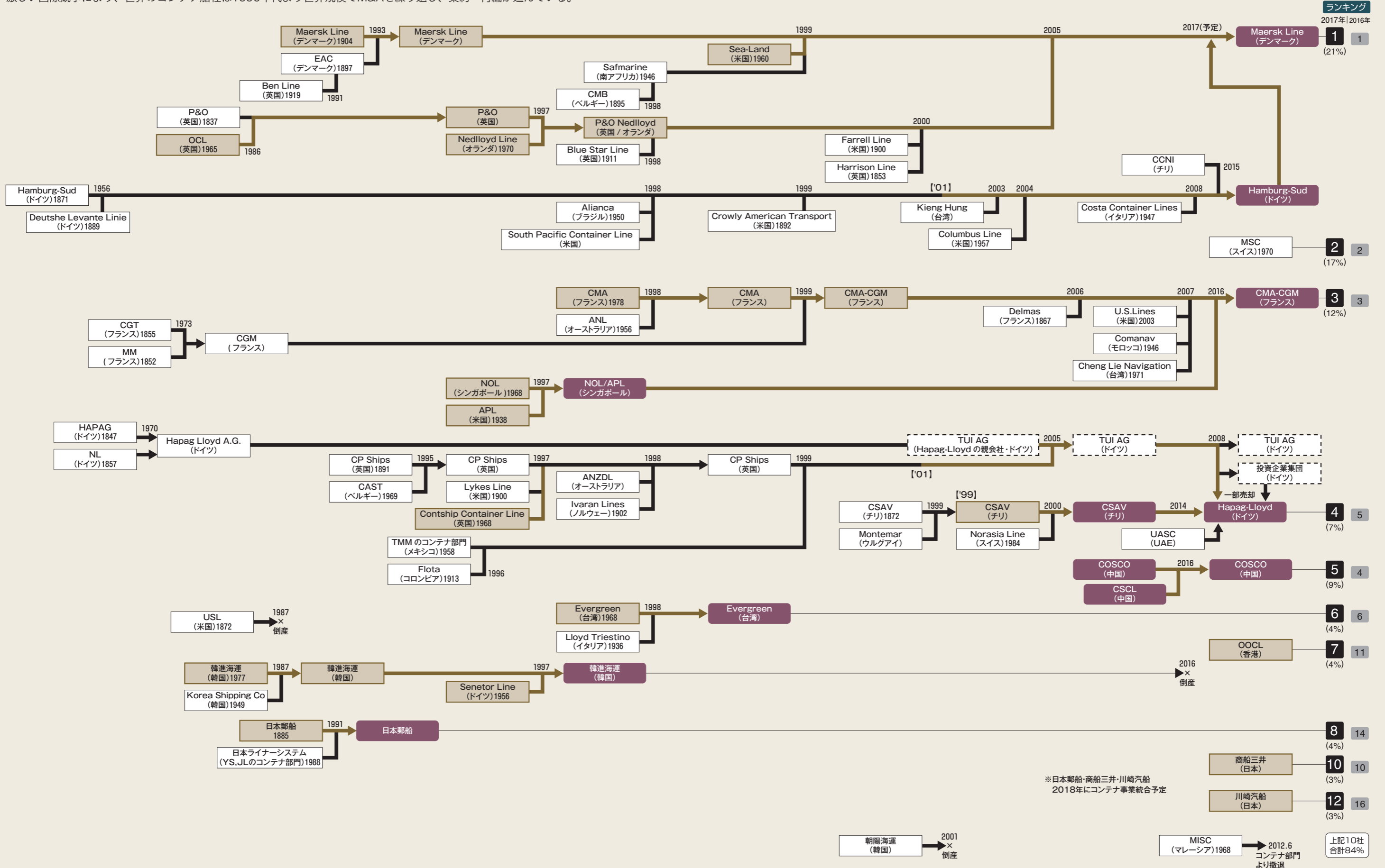
- 1999年** ●Maersk Line(デンマーク)がSea-Land(米国)、Safmarine(南アフリカ)を買収
●CMAとCGM(Compagnie Generale Maritime : フランス)が合併
●CP Ships(英国)がTMM(メキシコ)のコンテナ部門を買収
●Hamburg-Sud(ドイツ)がCrowly American Transport(米国)を買収
●CSAV(Compania Sud Americana de Vapores : チリ)がMontemar(ウルグアイ)を買収
- 2000年** ●P&O Nedlloyd(英国・オランダ)がFarrell Line(米国)、Harrison Line(英国)を買収
●CSAV(チリ)がNorasia Line(スイス)を買収
- 2001年** ●朝陽海運(韓国)倒産
- 2003年** ●Hamburg-Sud(ドイツ)がKieng Hung(台湾)を買収
- 2004年** ●Hamburg-Sud(ドイツ)がColumbus Line(米国)を買収
- 2005年** ●Maersk Line(デンマーク)がP&O Nedlloyd(英国・オランダ)を買収。これにより、米国、英国、オランダの大手コンテナ船社は、すべて消滅した
●TUI AG(Hapag-Lloydの親会社・ドイツ)がCP Ships(英国)を買収。CP Shipsの買収した各社が傘下の会社となる
- 2006年** ●CMA-CGM(フランス)がDelmas(フランス)を買収
- 2007年** ●CMA-CGM(フランス)がCheng Lie Navigation(台湾)、U.S.Lines(米国)、Comanav(Compagnie Marocaine de Navigation : モロッコ)を買収
- 2008年** ●TUI AG(ドイツ)がHapag-Lloyd及び傘下のコンテナ各社の株式の一部をドイツの投資企業集団に売却
●Hamburg-Sud(ドイツ)がCosta Container Lines(イタリア)を買収
- 2014年** ●Hapag-Lloyd(ドイツ)とCSAV(チリ)のコンテナ船部門が合併
- 2015年** ●Hamburg-Sud(ドイツ)がCCNI(チリ)のコンテナ船部門を買収
●中国海洋運輸集団(COSCOグループ)と中国海運集団(中国海運グループ)の合併を中国当局が承認(コンテナ船部門はCOSCOに集約)
- 2016年** ●CMA-CGM(フランス)がNOL(シンガポール)を合併
●韓進海運(韓国)が法定管理を申請、のち破産
●日本郵船、商船三井、川崎汽船の邦船3社がコンテナ部門の事業統合を発表

※2017年4月末現在のデータを元に作成

9 大手コンテナ船社の主なM&A等の動き (企業グループ別フローチャート) 作成：(公財)日本海事センター

激しい国際競争により、世界のコンテナ船社は1990年代より世界規模でM&Aを繰り返し、集約・再編が進んでいる。

- ① **濃い紫** は、2017年現在のコンテナ船腹量上位20社にランクされ、この20年の間にM&Aが行われた企業である。
- ② **薄い紫** は、2010年以前に上位20社にランクされる状況にあったことを示す。(['00]はこの時点で上位20社にランクされたことを示す。)
- ③ 上位20社にランクされない状況にある場合は、**黒** で示してある。
- ④ 右欄のランキングの下端() 書きは、上位20社中のシェア(%)である。
- ⑤ **黒** 内の数字は前年のランキングである。
- ⑥ 枠内の数字は会社設立年である。



10 コンテナ船社のアライアンスの変遷

世界規模での最適配船、コスト合理化を図るため、コンテナ運航船社間協定による複数の航路やサービスでの協調体制である「アライアンス」が1990年代に誕生。2016年10月末に邦船3社のコンテナ事業部門の統合が発表された。

作成：(公財)日本海事センター

